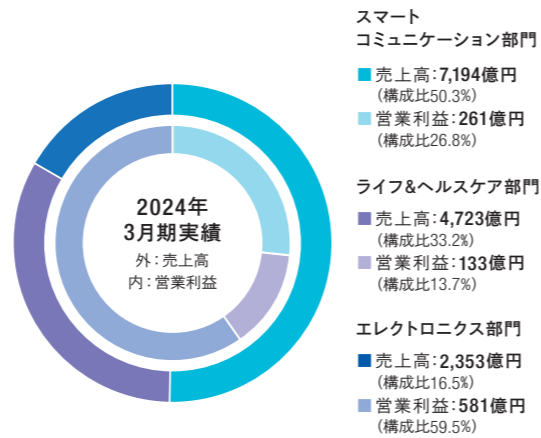


# 部門別事業戦略

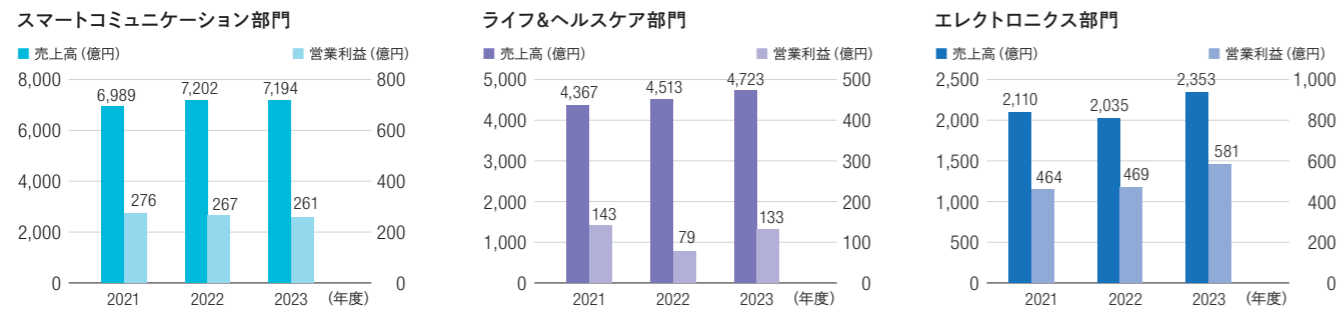
## 各事業部門の主な戦略

DNPは国内外の数万社の顧客企業や生活者に対し、幅広い事業分野の多様な製品・サービスを通じて、欠かせない価値を提供し続ける世界最大規模の総合印刷会社です。1876年の創業から時代の最先端の印刷プロセスに基づく強みを培い、1950年代にはそれらの強みを応用・発展させて事業領域を拡大する「拡印刷」をスタートして、現在の事業部門につなげてきました。

2023-2025年度の中期経営計画では、市場の成長性・魅力度と収益性を軸に各セグメントの製品・サービスを「成長牽引事業」「新規事業」「基盤事業」「再構築事業」に位置づけ、強靱な事業ポートフォリオの構築を推進しています。注力事業領域等への集中投資や事業構造改革などを加速させて、さらなる価値の創出に努め、未来をより良いものにしていきます。



### 各セグメントの3年間の業績推移



※2021・2022年度は別セグメントだった「飲料部門」を2023年度から「ライフ&ヘルスケア部門」に含めています。

### ライフ&ヘルスケア部門

世界トップシェアのリチウムイオン電池用バッテリーパウチや、モビリティ用の内外装加飾材に代表される「モビリティ・産業用高機能材関連」を成長牽引事業として推進するほか、新規事業として医薬品製造や医療パッケージ等の「メディカル・ヘルスケア関連」を強化。また、PETボトル用無菌充填システム (国内トップシェア) や環境配慮パッケージの「包装関連」、住宅用内外装化粧材 (国内トップシェア) 等の「生活空間関連」、「飲料事業」の事業を展開しています。注力事業領域への投資に加え、既存事業のグローバル展開も推し進めます。

- 【当部門の強み】
- 独自の材料加工技術であるコンバーティング技術を駆使した、さまざまな機能性フィルムで、安心・安全・健康・快適・環境の本質的な価値を提供
  - 世界トップシェアのリチウムイオン電池用バッテリーパウチ、国内トップシェアのPETボトル用無菌充填システムや住宅用内外装化粧材等による実績と信頼

モビリティ・産業用高機能材関連 (約750億円)

- リチウムイオン電池用バッテリーパウチ
- 太陽電池関連
- 自動車用製品加飾フィルム等

メディカル・ヘルスケア関連 (約420億円)

- 原薬事業/製薬事業
- 医療パッケージ事業
- 医療関連のその他事業
  - ・製薬企業の治験受託
  - ・画像診断事業
  - ・付加価値型医薬品開発
  - ・再生医療や細胞医薬品関連の各種部材の開発など

包装関連 (約2,300億円)

- 無菌充填システム
- 機能性包材

生活空間関連 (約620億円)

- 内装材
- 外装材

飲料事業 (約560億円)

その他 (約70億円)

### スマートコミュニケーション部門

世界トップシェアの昇華型熱転写記録材を含む「イメージングコミュニケーション関連」、BPOや認証セキュリティ等に代表される「情報セキュア関連」、新規事業である「コンテンツ・XRコミュニケーション関連」のほか、「マーケティング関連」「出版関連」の事業を展開。企画・設計や情報処理等の「I: Information」の技術と、製版・印刷・製本等の「P: Printing」の技術を掛け合わせ、国内外のパートナーとの連携を深めて、心豊かな暮らしに貢献していきます。

- 【当部門の強み】
- 高精細画像処理技術や、大量のデジタルデータ等をセキュアに流通させ、ビジネスプロセスを統合・最適化させる能力を活かし、新しい顧客体験価値を提供
  - 世界トップシェアの昇華型熱転写フォトメディア製品や、国内トップシェアの金融機関向けICカード等による実績と信頼

イメージングコミュニケーション関連 (約1,050億円)

- 写真プリント用昇華型熱転写記録材
- 昇華型フォトプリンター
- 証明写真機「Ki-Re-i」

情報セキュア関連 (約2,080億円)

- BPO
- ICカード
- 認証・セキュリティ

新規事業など (約220億円)

- コンテンツ・XRコミュニケーション関連
- 教育関連

マーケティング関連 (約1,300億円)

- デジタルマーケティング
- 商業印刷

出版関連 (約2,550億円)

- 「honto」(書籍販売等)
- 雑誌・書籍

### エレクトロニクス部門

ともに世界トップシェアのディスプレイ用光学フィルム\*や有機ELディスプレイ製造用メタルマスク等の「デジタルインターフェース関連」、半導体製造用フォトマスクや半導体パッケージ用リードフレーム等の「半導体関連」を成長牽引事業として推進しています。これらの事業に集中投資し、世界的な需要の広がりを先取りした生産能力の増強などに努めていきます。社外のパートナーとの連携も深め、グローバルなサプライチェーンへの提供価値をさらに拡大していきます。

- 【当部門の強み】
- 大面積・高機能化技術、マイクロ・ナノ造形技術、光制御技術等を駆使し、業界最先端製品を開発
  - 有機ELディスプレイ製造用メタルマスクやディスプレイ用光学フィルム等の世界トップシェア製品による実績と信頼

デジタルインターフェース関連 (約1,730億円)

- フレキシブルハードコートフィルム
- 透明アンテナフィルム
- 有機ELディスプレイ製造用メタルマスク
- ディスプレイ用光学フィルム・偏光板用機能性フィルム・位相差フィルム など

半導体関連 (約620億円)

- 回折光学素子 (DOE)
- ペーパーチャンパー
- 半導体チップ製造に関わる材料
- 半導体用回路原版 (フォトマスク)
- リードフレーム

センサー光源等で使用

熱を拡散